



令和元年上半期分貿易概況（速報）

東京港

輸出は4期ぶりに減少、輸入は2期連続の増加

輸出は 28,957億円、前年同期比 2.2%減。
 工作機械、半導体等製造装置及び内燃機関等が減少。
 輸入は 56,658億円、前年同期比 0.6%増。
 IC、電算機類及び肉類・同調製品等が増加。

成田空港

輸出は6期ぶりに減少、輸入は5期ぶりに減少

輸出は 51,419億円、前年同期比 7.8%減。
 電気回路等の機器、IC及びポンプ・遠心分離機等が減少。
 輸入は 62,952億円、前年同期比 2.8%減。
 半導体等製造装置、IC及び原動機等が減少。

羽田空港

輸出は3期連続の減少、輸入は6期連続の増加

輸出は 1,694億円、前年同期比 5.1%減。
 有機化合物、再輸出品及び電気回路等の機器等が減少。
 輸入は 5,096億円、前年同期比 22.6%増。
 航空機類、原動機及び電算機類等が増加。

(単位：億円)

	輸出額			輸入額			差引額
	価額	伸率	全国比	価額	伸率	全国比	価額
東京港	28,957	▲2.2% 4期ぶりに減	7.6%	56,658	0.6% 2期連続の増	14.5%	▲27,701 38期連続の輸入超過
成田空港	51,419	▲7.8% 6期ぶりに減	13.4%	62,952	▲2.8% 5期ぶりに減	16.1%	▲11,533 16期連続の輸入超過
羽田空港	1,694	▲5.1% 3期連続の減	0.4%	5,096	22.6% 6期連続の増	1.3%	▲3,402 18期連続の輸入超過
管内	83,137	▲6.0% 6期ぶりに減	21.7%	128,923	▲0.2% 5期ぶりに減	32.9%	▲45,786 37期連続の輸入超過
全国	382,404	▲4.7% 5期ぶりに減	100.0%	391,292	▲1.1% 5期ぶりに減	100.0%	▲8,888 2期連続の輸入超過

為替レート：税関長公示レートの平均値
 令和元年上半期分

米ドル換算

110.28円/米ドル

前年同期：108.93円/米ドルと比べ1.2%の円安

注1. 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額によるものである。
 東京港（東京税関本関、東京外郵出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所）、
 成田空港（東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所）、
 羽田空港（羽田税関支署）、
 管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港（新潟税関支署、東港出張所）、直江津港（直江津出張所）、
 柏崎港（柏崎出張所）、新潟空港（新潟空港出張所）、酒田港（酒田税関支署、山形出張所）を含む。

注2. 「伸率」は対前年伸率を示す。

注3. 令和元年上半期には、平成31年1月から4月を含む。

1. 本資料を他に転載するときは、東京税関の資料による旨を注記して下さい。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関調査部調査統計課まで。(TEL 03-3599-6385)
3. 東京税関ホームページ <http://www.customs.go.jp/tokyo/>

●東京税関管内 令和元年上半期速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	6,056	5.4	7.3
主 要 品 目 2	科学光学機器	4,073	-0.2	4.9
主 要 品 目 3	電気回路等の機器	2,841	-15.8	3.4

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	電気回路等の機器	2,841	-15.8	3.4	中国
減 少 2 位	工作機械	141	-72.9	0.2	中国
減 少 3 位	I C	2,361	-10.0	2.8	シンガポール
増 加 1 位	医薬品	1,750	44.8	2.1	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	18,434	5期連続の増	8.7	半導体等製造装置
対E U (注3)	11,133	4期ぶりに減	-0.1	電算機類の部分品
対アジア	48,837	6期ぶりに減	-7.4	半導体等製造装置
対中国(注4)	21,932	5期ぶりに減	-6.4	
対ASEAN(注5)	13,708	6期ぶりに減	-16.7	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	電算機類	9,258	13.4	7.2
主 要 品 目 2	通信機	9,154	-3.5	7.1
主 要 品 目 3	医薬品	8,601	-1.1	6.7

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	半導体等製造装置	1,029	-56.1	0.8	米国
減 少 2 位	原動機	3,070	-19.4	2.4	米国
減 少 3 位	I C	7,340	-7.4	5.7	韓国
増 加 1 位	航空機類	2,868	103.0	2.2	フランス

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	19,319	5期ぶりに減	-3.7	原動機	-885
対E U (注3)	23,803	5期連続の増	4.8	航空機類	-12,671
対アジア	71,061	5期ぶりに減	-1.0	電算機類	-22,224
対中国(注4)	38,579	5期連続の増	0.7		-16,647
対ASEAN(注5)	19,904	5期ぶりに減	-2.1		-6,195

●東京港 令和元年上半期速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	自動車の部分品	1,867	-5.6	6.4
主 要 品 目 2	半導体等製造装置	1,792	-13.6	6.2
主 要 品 目 3	電算機類の部分品	1,582	-6.4	5.5

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	工作機械	119	-75.6	0.4	中国
減 少 2 位	半導体等製造装置	1,792	-13.6	6.2	中国
減 少 3 位	内燃機関	1,426	-10.0	4.9	米国
増 加 1 位	無機化合物	426	86.4	1.5	米国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	8,581	4期連続の増	11.1	半導体等製造装置
対E U (注3)	3,559	2期連続の減	-10.9	電算機類の部分品
対アジア	15,388	4期ぶりに減	-4.4	半導体等製造装置
対中国(注4)	6,776	2期連続の減	-14.3	
対ASEAN(注5)	5,078	4期連続の増	4.4	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	衣類・同附属品	4,534	2.6	8.0
主 要 品 目 2	電算機類	3,163	7.7	5.6
主 要 品 目 3	肉類・同調製品	2,588	8.3	4.6

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	I C	1,415	26.8	2.5	台湾
増 加 2 位	電算機類	3,163	7.7	5.6	中国
増 加 3 位	肉類・同調製品	2,588	8.3	4.6	カナダ
減 少 1 位	通信機	975	-17.5	1.7	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	5,904	3期ぶりに増	0.9	ポンプ・遠心分離機	2,677
対E U (注3)	6,774	2期連続の減	-6.0	たばこ	-3,215
対アジア	38,968	2期連続の増	1.4	電算機類	-23,581
対中国(注4)	21,638	3期ぶりに増	0.0		-14,863
対ASEAN(注5)	11,148	5期連続の増	2.5		-6,070

●成田空港 令和元年上半期速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	半導体等製造装置	4,241	16.8	8.2
主 要 品 目 2	科学光学機器	3,182	-1.3	6.2
主 要 品 目 3	電気回路等の機器	1,952	-17.1	3.8

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	電気回路等の機器	1,952	-17.1	3.8	中国
減 少 2 位	I C	1,931	-13.9	3.8	シンガポール
減 少 3 位	ポンプ・遠心分離機	516	-28.4	1.0	中国
増 加 1 位	半導体等製造装置	4,241	16.8	8.2	台湾

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	9,524	5期連続の増	6.8	医薬品
対E U (注3)	7,315	7期連続の増	6.3	有機化合物
対アジア	31,410	6期ぶりに減	-8.2	電気回路等の機器 半導体等製造装置
対中国(注4)	14,361	2期ぶりに減	-2.3	
対ASEAN(注5)	7,899	2期連続の減	-25.2	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	通信機	8,025	-0.9	12.7
主 要 品 目 2	医薬品	7,565	-0.7	12.0
主 要 品 目 3	電算機類	5,815	16.8	9.2

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	半導体等製造装置	919	-58.9	1.5	米国
減 少 2 位	I C	5,461	-12.4	8.7	韓国
減 少 3 位	原動機	2,302	-20.6	3.7	米国
増 加 1 位	電算機類	5,815	16.8	9.2	中国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	11,952	4期ぶりに減	-10.1	半導体等製造装置	-2,428
対E U (注3)	14,890	3期連続の増	8.7	航空機類	-7,575
対アジア	28,414	5期ぶりに減	-4.5	電算機類 半導体等製造装置	2,996
対中国(注4)	15,379	5期連続の増	2.4		-1,017
対ASEAN(注5)	7,163	5期ぶりに減	-10.9		736

●羽田空港 令和元年上半期速報

【主要輸出品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	再輸出品	1,103	-1.6	65.1
主 要 品 目 2	金属製品	134	3.3	7.9
主 要 品 目 3	医薬品	67	63.0	4.0

【主要増減品目】		輸出額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
減 少 1 位	有機化合物	16	-74.8	0.9	英国
減 少 2 位	再輸出品	1,103	-1.6	65.1	シンガポール
減 少 3 位	電気回路等の機器	22	-29.0	1.3	ベトナム
増 加 1 位	医薬品	67	63.0	4.0	英国

【主要国・地域別】	輸 出 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目
対米国	246	4期ぶりに増	2.1	再輸出品
対E U (注3)	180	4期連続の減	-3.5	有機化合物
対アジア	1,199	3期連続の減	-9.2	再輸出品
対中国(注4)	498	3期ぶりに増	14.0	
対ASEAN(注5)	501	3期連続の減	-24.2	

【主要輸入品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)
主 要 品 目 1	航空機類	1,249	314.0	24.5
主 要 品 目 2	科学光学機器	552	4.7	10.8
主 要 品 目 3	I C	465	-18.9	9.1

【主要増減品目】		輸入額(億円)	対前年伸率(%)	シェア(%)	主な増減国
増 加 1 位	航空機類	1,249	314.0	24.5	米国
増 加 2 位	原動機	253	24.1	5.0	英国
増 加 3 位	電算機類	221	16.6	4.3	台湾
減 少 1 位	I C	465	-18.9	9.1	米国

【主要国・地域別】	輸 入 額(億円)		対前年伸率(%)	増減品目	輸出入差引額(億円)
対米国	1,232	4期ぶりに増	115.2	航空機類	-986
対E U (注3)	2,070	7期連続の増	18.9	航空機類	-1,891
対アジア	1,532	5期ぶりに減	-7.3	通信機 科学光学機器	-334
対中国(注4)	419	3期連続の減	-26.0		79
対ASEAN(注5)	837	6期連続の増	11.6		-335

(注) 1 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。

2 伸率及び増加・減少は全て対前年比による。

3 対EUの貿易額は28カ国の実績。

4 対中国の貿易額には対香港及び対マカオの貿易額を含む。

5 対ASEANの貿易額は10カ国の実績。

6 本発表における港別の貿易額は、東京税関管内の次の官署が管轄する区域に設置された貨物の通関額によるものである。

東京港(東京税関本関、東京外郵便出張所、立川出張所、前橋出張所、大井出張所)、

成田空港(東京航空貨物出張所、成田航空貨物出張所)、

羽田空港(羽田税関支署)、

管内には、東京港、成田空港、羽田空港に加えて、新潟港(新潟税関支署、東港出張所)、直江津港(直江津出張所)、柏崎港(柏崎出張所)、新潟空港(新潟空港出張所)、酒田港(酒田税関支署、山形出張所)を含む。

7 令和元年上半期には、平成31年1月から4月を含む。